

平成31年1月10日（木曜日）

少年サポートセンターで、『第2回性被害防止のための講演会・護身術教室』を実施しました！

少年の居場所づくり実行委員会は、1月10日、少年サポートセンターにおいて、「第2回性被害防止のための講演会・護身術教室」を開催し、少年3人、Jumpers2人が参加しました。

講演会は、医療法人明日華会 札幌マタニティウィメンズホスピタルの助産師村田亜紀子さんを講師として「自分を大切にしよう～生命の尊さ・10代の性と体～」をテーマに性感染症について学んだほか、患者の事例をもとに、性感染症の恐ろしさや、望まない妊娠や命の尊さについて学びました。また、北星学園大学映画研究会が制作した短編映画「綻び（ほころび）」を鑑賞し、SNS使用による被害の恐ろしさを学びました。

護身術教室は、北海道警察護身術訓練指導者（ASEDEL）チームのインストラクターを講師に、村田助産師やJumpersの協力を得て、少年と2人1組のペアを作り、暴力から身を守る実践的な指導を受けました。

少年からは、「自分が性被害に無知だったということに気づけた」「SNSで出会った人を信用しすぎないようにしようと思った」などの感想が寄せられました。



パワーポイントを見ながら話を聞いています



「綻び（ほころび）」を鑑賞しました



ASEDELの指導者が教えてくれました！



実際に護身術を覚えよう！